

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	氏名等	所属機関等	概要
2013 計 9組 10名	い い ず み と し ち か 飯泉 仁之直	独立行政法人農業環境技術研究所 大気環境研究領域 任期付研究員	穀物のグローバルな豊凶予測を収穫 3 か月前に行う 手法の開発
	お き た い か ん 沖 大幹	東京大学 生産技術研究所 教授	水文学の研究開発を通じた世界規模での社会への貢 献と知識の普及
	さ い と う み ち の り 斎藤 通紀	京都大学大学院 医学研究科 教授	哺乳類における生殖細胞形成機構の解明とその試験 管内再構成
	た な か ひ ろ や 田中 浩也	慶應義塾大学 環境情報学部 准教授	3D プリンタ等を備えた実験的市民工房「ファブラボ」 の国際的ネットワーク形成を先導
	シドニア ファガラサン Sidonia FAGARASAN ほ ん だ け ん や 本田 賢也	独立行政法人理化学研究所統合生命医科学研究センター 粘膜免疫研究チーム チームリーダー 消化管恒常性研究チーム チームリーダー	腸内細菌による免疫制御機構の解明と自己免疫疾患 制御法の発見
	な か が わ た け し 中川 毅	英国ニューカッスル大学 教授	福井県水月湖の年縞堆積物の調査と解析による地質 学的年代測定の世界標準決定への貢献
	に し な り か つ ひ ろ 西成 活裕	東京大学 先端科学技術研究センター 教授	数理物理学を基盤にした「渋滞学」及び「無駄学」と いう新たな研究領域の開拓
	ふ る か わ ひ で み つ 古川 英光	山形大学大学院 理工学研究科機械システム工学分野 教授	産学連携で世界最先端のゲル材 3D プリンタの開発
	み の し ま か お る 美濃島 薫	電気通信大学大学院 情報理工学研究科 教授	超短光パルスによる応用光学計測分野の先駆的研究

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (2組2名)	プロジェクト部門 (1組1名)	国際交流・協力部門 (2組3名)	人材育成部門 (1組1名)	研究成果普及部門 (2組2名)	科学技術コミュニケーション部門 (1組1名)	特別部門 (1組1名)
2012 計 10組 11名	<p>○河村 能人 熊本大学 先進マグネシウム国際研究センター センター長・教授 温室効果ガス低減に寄与する不燃性マグネシウム合金開発に貢献</p> <p>○近藤 滋 大阪大学大学院 生命機能研究科 教授 動物の皮膚模様形成原理を解明し、形態形成現象の研究に新たな道を開く</p>	<p>○独立行政法人理化学研究所 森田超重元素研究室を中心とする研究グループ 代表： 森田 浩介 独立行政法人理化学研究所 仁科加速器研究センター 森田超重元素研究室 准主任研究員 113番元素の合成を新たな崩壊経路で確認</p>	<p>○ATLAS（アトラス）日本グループ 共同代表： 小林 富雄 東京大学素粒子物理国際研究センター 教授 徳宿 克夫 大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 教授 ヒッグス粒子の存在確認に貢献</p> <p>○独立行政法人理化学研究所 オミックス基盤研究領域(OSC) ゲノム機能研究チーム 代表： Piero CARNINCI チームリーダー ヒトゲノムの80%の領域に機能があることを解明 - 国際プロジェクトに独自の技術で貢献 -</p>	<p>○木賀 大介 東京工業大学大学院 総合理工学研究科 准教授 iGEM（国際遺伝子工学マシン競技会）を通して次代を担う研究者の育成を牽引</p>	<p>○小久保 英一郎 大学共同利用機関法人自然科学研究機構 国立天文台 理論研究部 教授 惑星系形成過程をシミュレーションを用いて研究し、その成果を普及</p> <p>○安川 香澄 独立行政法人産業技術総合研究所 地圏資源環境研究部門 地圏環境評価研究グループ グループ長 一般市民向けの活動を通じて、地熱発電普及促進に貢献</p>	<p>○大木 聖子 東京大学 地震研究所 助教 実践的な地震防災のための積極的な情報発信</p>	<p>○遠藤 悟 東京工業大学 大学マネジメントセンター 教授 米国科学政策の広範かつ継続的な情報収集、分析及び発信</p>

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (2組2名)	プロジェクト部門 (2組3名)	地域・産学連携部門 (2組2名)	成果普及部門 (1組2名)	人材育成部門 (1組1名)	科学技術コミュニケーション部門 (2組4名)
2011 計 10組 14名	<p>○島本 功 奈良先端科学技術大学院大学 バイオサイエンス研究科 教授 イネ花成ホルモンの作用機構を解明し、植物ホルモン研究に新たな道を開く</p>	<p>○久山町研究グループ 清原 裕 九州大学大学院医学研究院 環境医学分野 教授 久芳 菊司 久山町長 50年間にわたる精度の高い地域疫学研究と新たなエビデンスの創出</p>	<p>○中村 秀仁 京都大学 原子炉実験所 助教 独立行政法人 放射線医学総合研究所 客員研究員 産学官連携による革新的な放射線蛍光プラスチックの開発</p>	<p>○今井 眞 滋賀医科大学 講師 ○田島 幸信 香りマーケティング協会 理事長 わさび成分を利用した聴覚障害者用火災報知器の開発</p>	<p>○豊田 哲郎 独立行政法人理化学研究所 生命情報基盤研究部門 部門長 革新的な研究情報基盤を活用したオープン形式のゲノム設計コンテストの開催</p>	<p>○早稲田大学/サイエンス・メディア・センター・オブ・ジャパン (SMC) 田中 幹人 早稲田大学大学院政治学研究院 准教授 (SMC リサーチ・マネージャー) 難波 美帆 早稲田大学大学院政治学研究院 准教授 (SMC マネージャー) 角林 元子 早稲田大学大学院政治学研究院 研究助手 (SMC メディア・オフィサー/国際担当) 科学技術情報をメディアに伝えるハブとしてのサイエンス・メディア・センターの活動</p>
	<p>○小川 誠司 東京大学医学部附属病院 がんセンター 特任准教授 大規模ゲノム解析による骨髄異形成症候群(MDS)原因遺伝子の発見</p>	<p>○独立行政法人物質・材料研究機構 クリープデータシートプロジェクトチーム 代表：木村 一弘 環境・エネルギー材料部門 材料信頼性評価ユニット長 世界一の規模と信頼性を誇るクリープ試験の継続と発電プラント等の信頼性向上への貢献</p>	<p>○KEENI, Glenn Mansfield 株式会社サイバー・ソリューションズ 代表取締役社長 インターネットセキュリティの未来を拓く東北大学発ベンチャーの経営</p>		<p>○八木 絵香 大阪大学 コミュニケーションデザイン・センター 特任准教授 科学技術と社会とをつなぐ対話の場をデザインする取組の実践</p>	

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (4組4名)	プロジェクト部門 (1組3名)	産学連携部門 (1組2名)	国際研究交流部門 (2組2名)	成果普及・理解増進部門 (2組2名)
2010 計 10組 13名	<p>○間野博行 自治医科大学分子病態治療研究センターゲノム機能研究部 教授 東京大学大学院医学系研究科ゲノム医学講座 特任教授 肺がん原因遺伝子を発見し、新たな分子標的治療法の研究開発を先導</p> <p>○まつもと ゆきひろ 合同会社 Ruby アソシエーション 理事長 株式会社ネットワーク応用通信研究所 フェロー 楽天株式会社 楽天技術研究所 フェロー プログラミング言語「Ruby」の開発および標準化に向けた取り組み</p> <p>○有賀克彦 独立行政法人物質・材料研究機構 国際ナノアーキテクニクス研究拠点 主任研究者 超分子の機能性材料への応用研究で世界的な注目を集める</p> <p>○高井 治 名古屋大学 エコトピア科学研究所 所長 名古屋大学大学院 工学研究科マテリアル理工学専攻 教授 バイオミメティクス研究を材料に応用し、環境負荷低減に貢献</p>	<p>○独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA) IKAROS デモンストラーションチーム 森 治 チームリーダー 横田力男 ソーラー電力セイル膜面開発担当 澤田弘崇 ソーラー電力セイル展開ミッション担当 宇宙ヨット「IKAROS(イカロス)」の技術開発と実証実験の成功</p>	<p>○関山和秀 スパイバー株式会社 代表取締役社長 菅原潤一 スパイバー株式会社 相談役 (慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 後期博士課程在学中) 次世代バイオ素材「合成クモ糸」の実用化へ向けた学生発ベンチャーの山形県鶴岡市を拠点とした取り組み</p>	<p>○渡邊和男 筑波大学大学院 生命環境科学研究科 生命産業科学専攻 遺伝子実験センター 教授 アフリカ等での生物多様性保全に配慮した技術移転の実践的取り組み</p> <p>○甲斐沼美紀子 独立行政法人国立環境研究所 地球環境研究センター温暖化対策評価研究室 室長 地球環境問題に貢献するアジア太平洋統合評価モデルの開発</p>	<p>○近藤 茂 アマチュア研究者 πへの探求を通じて研究の面白さを広く伝えた貢献</p> <p>○倉田敬子 慶應義塾大学 文学部図書館情報学専攻 教授 研究活動の情報基盤構築に向けて対応の遅れを警告するフロンランナー</p>

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (6組6名)	プロジェクト・産学連携・国際研究交流部門 (3組5名)	男女共同参画部門 (1組1名)
<p>2009 計 10組 12名</p>	<p>○田中啓二 東京都臨床医学総合研究所 所長代行 細胞内の不要タンパク質を分解するプロテアソームに関する研究で世界的に注目を集める</p> <p>○天野 浩 名城大学理工学部材料機能工学科 教授 青色 LED 用半導体の誕生から紫外発光半導体までの最先端の研究をリード</p> <p>○小池康博 慶応義塾大学理工学部 教授 高速通信用プラスチック光ファイバーの研究および実用化</p> <p>○渡邊 信 筑波大学大学院生命環境科学研究科 教授 炭化水素産生緑藻類による次世代エネルギー資源開発の基盤技術を確立</p> <p>○原田広史 物質・材料研究機構 超耐熱材料センター長 ロールス・ロイス航空宇宙材料センター長 次世代超合金の開発および実用化推進</p> <p>○柴田一成 京都大学大学院理学研究科附属天文台 台長 京都大学宇宙総合学研究所ユニット ユニット長 宇宙天気予報の基礎研究としての太陽活動現象の究明に貢献</p>	<p>○兼松泰男 大阪大学先端科学イノベーションセンター 教授 大学を核としたイノベーションコアの形成による研究成果の活用と若手人材の活躍の場の創出</p> <p>○江上美芽 東京女子医科大学先端生命医科学研究所 客員教授 再生医療研究の治療実現に向けた「プロデューサー」活動の実践</p> <p>○HTV プロジェクトチーム 宇宙航空研究開発機構(JAXA) 有人宇宙環境利用ミッション本部 虎野吉彦 プロジェクトマネージャー 小鍵幸雄 サブマネージャー 佐々木宏 ファンクションマネージャー 高度な安全性・信頼性を満足する宇宙ステーション補給機 (HTV) の技術実証</p>	<p>○有賀早苗 北海道大学 副理事・女性研究者支援室長 北海道大学大学院農学研究院/生命科学院環境分子生物科学研究室 教授 女性研究者活躍に向けた環境整備と女性研究者採用の促進</p>

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (5組5名)	プロジェクト・国際研究交流部門 (2組4名)	人材育成・男女共同参画部門 (2組2名)	成果普及・理解増進部門 (1組1名)
2008 計 10組 12名	<p>○新津洋司郎 札幌医科大学分子標的探索講座 特任教授 肝硬変など様々な難治性疾患の治療法 開発による医療への貢献</p> <p>○細野秀雄 東京工業大学フロンティア研究センター 教授 第3の超伝導物質、鉄系新高温超伝導 体を発見</p> <p>○三浦道子 広島大学大学院先端物質科学研究科 教授 半導体超微細化時代に適合する技術的 に卓越したトランジスタモデルの開発 と国際標準化の獲得</p> <p>○山口茂弘 名古屋大学大学院理学研究科 教授 典型元素の基礎化学を通じて高性能有 機エレクトロニクス材料を創出</p> <p>○若山照彦 独立行政法人理化学研究所 発生・再生科 学総合研究センター ゲノム・リプログラ ミング研究チーム チームリーダー 凍結死体の体細胞からのクローン個体 作出に成功</p>	<p>○日本原子力研究開発機構 J-PARCセンター 池田裕二郎 物質・生命科学ディビジョン 長 長谷川和男 加速器ディビジョン加速器 第1セクションリーダー 金正倫計 加速器ディビジョン加速器第2 セクションリーダー 先端的な加速器パルス中性子源の開発</p> <p>○嶋田雅暁 長崎大学 熱帯医学研究所 教授 ケニアを拠点として感染症対策に係る 国際研究交流を推進</p>	<p>○河野（平田）典子 日本大学理工学部数学科 教授 男女共同参画、女性研究者支援、女子学 生に対する教育活動に貢献</p> <p>○米田仁紀 電気通信大学レーザー新世代研究センター 教授 先進的な工学系大学院教育プログラ ムの開発と実施における貢献</p>	<p>○新井紀子 国立情報学研究所 情報社会関連研究系 教授 Web を活用した情報共有サイト構築ソ フトを無償公開し、新たな学校教育手法 を全国的に展開。また、数学嫌いの人々 等を対象に青少年・一般向けの数学入門 書を多数執筆</p>

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (3組3名)	プロジェクト部門 (1組2名)	地域・産学連携・イノベーション部門 (3組3名)	人材育成部門 (2組3名)	成果普及・理解増進部門 (1組2名)
2007	<p>○今堀 博 京都大学物質－細胞統合システム拠点・工学研究科分子工学専攻教授 有機物質による人工光合成の研究でサイエンスマップ2006における日本シェアNo.1研究領域を牽引</p>	<p>○堀内茂木 防災科学技術研究所防災システム研究センター 研究参事 東田進也 気象庁地震火山部管理課 調査官 緊急地震速報システムの開発</p>	<p>○山海嘉之 筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授/ CYBERDYNE 株式会社 代表取締役 CEO 身体機能を拡張するロボットスーツ HAL の開発と実用化推進</p>	<p>○小舘香椎子 日本女子大学理学部 教授 女性研究者の育成・支援</p> <p>○若山正人 九州大学大学院数理学研究院長・教授 中尾充宏 九州大学産業技術数理解研究センター長・教授 産業界との連携による若手数 学研究者の育成</p>	<p>○長谷川善和 群馬県立自然史博物館 館長 荒俣 宏 博物学研究者・作家 サイエンスとアートの融合を実現した科学系博物館展示の企画開催</p>
計 10組 13名	<p>○河野友宏 東京農業大学応用生物科学部教授 卵子だけで誕生する二母性マウス誕生の成功率を大幅に向上させ、生殖細胞機能開発研究の新しい展開の可能性を提示</p> <p>○田村浩一郎 首都大学東京理工学研究科生命科学専攻 准教授 計算機科学の分野で世界的注目度の高い解析ソフトウェアMEGAの開発</p>		<p>○二瓶直登 福島県農業総合センター作物園芸部畑作グループ 副主任研究員 有機肥料の有機態窒素を中心とした有効成分の解析</p> <p>○林 維毅 株式会社マルテック 代表取締役 留学生による地域とアジアを結びつけるイノベーションの推進</p>		

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (5組6名)	プロジェクト部門 (2組3名)	イノベーション部門 (1組3名)	成果普及・理解増進・男女共同参画部門 (2組3名)
<p>2006 計 10組 15名</p>	<p>○審良 静男 大阪大学微生物病研究所 教授 被引用論文数世界一</p> <p>○伊藤 清 京都大学 名誉教授 数学の応用を顕彰するために創設されたガウス賞受賞</p> <p>○渡辺 貞 理化学研究所次世代スーパーコンピュータ開発実施本部プロジェクトリーダー スーパーコンピュータ開発の業績に対するシーモア・クレイ賞受賞</p> <p>○山中伸弥 京都大学再生医科学研究所 教授</p> <p>多田 高 京都大学再生医科学研究所 助教授 再生医療を可能にする画期的“万能細胞”の作製</p> <p>○板垣公一 アマチュア天文家 驚異的なスピードでの超新星発見と天文学発展への貢献</p>	<p>○宇宙航空研究開発機構小惑星探査機「はやぶさ」チーム 代表:川口淳一郎 プログラムマネージャー 小惑星探査機『はやぶさ』の地球帰還への挑戦</p> <p>○防災科学技術研究所実大三次元震動破壊実験施設（E-ディフェンス）の開発運用チーム 代表：中島正愛 兵庫耐震工学研究センター長 小川信行 千葉科学大学 教授 (元兵庫耐震工学研究センター施設整備プロジェクトリーダー) 実物大の建物を振動させる世界に類のない先進的施設の開発運用</p>	<p>○北野宏明 科学技術振興機構戦略的創造研究推進事業(SORST)北野共生システムプロジェクト総括責任者 石黒 周 研究開発型 NPO 振興機構 専務理事 浅田 稔 大阪大学大学院工学研究科 教授 オープンなイノベーションシステムの提案と展開</p>	<p>○川島隆太 東北大学加齢医学研究所 教授 脳研究への関心を喚起</p> <p>○北原和夫 国際基督教大学教養学部 教授 大隅典子 東北大学大学院・医学系研究科・創生応用医学研究センター・形態形成解析分野 教授 研究者自らが行う理解増進活動・女性研究者育成支援態勢整備の促進</p>

科学技術への顕著な貢献（ナイスステップな研究者）選定者一覧

	研究部門 (3組3名)	プロジェクト部門 (3組3名)	理解増進・教育部門 (4組4名)
<p>2005</p> <p>計 10組 10名</p>	<p>○高柳 広 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授 骨免疫学という新規分野の創出と発展に大きく貢献</p> <p>○林崎良英 理化学研究所プロジェクトディレクター 未踏の RNA 大陸の発見</p> <p>○ヘンシュ・貴雄 理化学研究所グループディレクター 生後発達期の脳の発達の仕組みの解明と脳神経倫理学の先導</p>	<p>○末廣 潔 海洋研究開発機構 理事 スマトラ島沖大地震震源近傍の海底変動をハイビジョンカメラで観る</p> <p>○鈴木厚人 東北大学 副学長 『地球ニュートリノ』を世界で初めて検出</p> <p>○辻井博彦 放射線医学総合研究所 重粒子医科学センター長 重粒子線がん治療装置 HIMAC 2500 症例達成</p>	<p>○秋田県立大館鳳鳴高等学校 生徒、高田典雅教諭 論理的思考力や創造性、独創性を培う理数教育の実践</p> <p>○女子高校生夏の学校企画委員会、鳥養映子企画委員長 (山梨大学教授) 女子高校生夏の学校～科学・技術者のたまごたちへ</p> <p>○野口聡一 宇宙飛行士 船外活動でリーダーを務め、青少年に夢と希望を</p> <p>○茂木健一郎 SONY Computer Science Laboratory 博士 脳科学と『クオリア』</p>